

令和2年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	(公財) 札幌市公園緑化協会	所管課	建設局みどりの推進部みどりの推進課
基本財産	40,000千円	記入者	担当 菊地 電話 011-211-2533
設立年月日	昭和59年(1984年)9月1日	本市出資額	12,000千円 (出資割合 30.0%)
設立・出資目的	(定款) 都市緑化、公園緑地及び自然環境等に関する事業を通して、みどり豊かで潤いのある持続可能な都市づくりを推進するとともに、健全な地域社会の形成と生活文化・福祉の向上に寄与すること。 (設立経緯) ①市民ニーズの多様化に伴い、柔軟な対応が求められ、これに加えて行財政の簡素化・効率化を図ることが求められていた。 ②特殊で高度な管理を要する公園施設が造成されており、専門的な知識・技術を研究・開発・蓄積していく必要があった。 ③緑豊かで潤いのある街づくりのためには、民有地の緑化を推進することが不可欠であり、そのためには市民との協力による事業展開が必要であった。一方、国においては、各都市における公益法人による基金の創設を提唱し、民有地緑化を推進していた。 ④豊平川さけ科学館の管理運営は第3セクター方式が適当と考えられていた。	沿革	昭和59年 財団法人札幌市公園緑化協会設立 札幌市都市緑化基金の造成、管理及び運営 札幌市豊平川さけ科学館の管理運営 昭和62年 百合が原公園の管理運営 平成2年 厚別公園の管理運営 平成5年 農試公園屋内広場の管理運営 平成7年 豊平公園、平岡樹芸センターの管理運営 平成11年 川下公園の管理運営 平成12年 大通公園、中島公園、円山公園の管理運営 平成13年 平岡公園の管理運営 平成15年 モエレ沼公園の管理運営 平成18年 指定管理者制度導入による指定管理開始 平成22年 国営滝野すずらん丘陵公園の総括管理 平成25年 公益財団法人に移行
代表者	理事長(非常勤) 近藤 哲也(市以外)		
主な出資者	① 札幌市 (30.0%) ② (公財) 札幌市公園緑化協会 (70.0%)		
団体所在地	〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目6番地16 ニューワンビル4階 電話 011-211-2579		

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 都市緑化基金等事業 (6ページ)	② 指定管理等公園施設事業 (7ページ)
札幌市都市緑化基金の造成・管理を行うとともに、各種事業を通じて、民有地緑化の推進と緑化の普及啓発を推進する。また、市民参加・協働等により、みどり豊かで持続可能な都市づくりの推進、コミュニティの活性化を図る。	公園緑地・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園緑地・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
③ 公園施設等附帯収益事業 (8ページ)	④ 国営公園等受託事業 (9ページ)
公園緑地・施設の管理運営にあたり、当該団体の自立性、自主性を高めるため、市民の利便に資する各種附帯事業の経営を行う。	公園・施設の管理・運営を通じて、都市緑化の推進や自然環境保全に関する普及啓発を行うことにより公共の福祉の増進に寄与する。また、市民参加・協働等により公園・施設が有する役割や機能の充実・発展とコミュニティの活性化を図る。
(2) 総支出に占める事業支出割合	100.0% (主要事業支出合計 1,866,554千円 ÷ 総支出 1,866,554千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	公園緑地の良好な管理、緑化普及啓発等の各種緑化推進施策の実施、公園施設における開かれた管理運営及び市民参加・協働の推進等により、公共の福祉に大きく寄与している。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	公園・施設における管理運営、民有地緑化及び緑化普及啓発等に対する市民の多様化した意識を的確にとらえ、当該団体の専門性を活かし市民ニーズに適合した事業が実施されている。

3 団体職員・構成員等

令和2年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成				役員の任期	
役員					8	10歳代	0	40歳代	21	理事長	2年
常勤理事	1	0	0	0		20歳代	2	50歳代	14	監事	2年
常勤監事	0	0	0	0		30歳代	16	60歳代	2	代表権のある役員 の就任年月	
非常勤理事			5			平均年齢		45.1 歳		理事長	R2.7.1
非常勤監事			2							職員総数の推移(人)	
職員					225					H30.4.1時点	238
常勤管理職	1	0	10	1						H31.4.1時点	254
常勤一般職	1	0	45	116							
非常勤職員			51								

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分		H30年度決算	R1年度決算	(経常収益比)	(前年比)	
財務状況	正味財産増減計算書	経常収益(a)	1,931,037	1,893,895	(100.0%)	(▲ 37,142)
		経常費用(b)	1,925,110	1,866,554		(▲ 58,556)
		うち管理費等(c)	13,261	13,063	(0.7%)	(▲ 198)
		うち人件費(d)	818,096	819,056	(43.2%)	(+960)
		当期経常増減額(e)	5,927	27,341		(+21,414)
	当期正味財産増減額(f)	12,944	23,055		(+10,111)	
	貸借対照表	資産(g)	926,934	942,152		(+15,218)
		流動資産(h)	167,997	150,781		(▲ 17,216)
		固定資産(i)	758,937	791,371		(+32,434)
		うち基本財産(j)	40,000	40,000		(0)
		負債(k)	313,774	305,937		(▲ 7,837)
		流動負債(l)	182,192	159,764		(▲ 22,428)
		固定負債(m)	131,582	146,173		(+14,591)
		正味財産(n)	613,160	636,215		(+23,055)
		借入金残高(o)	0	0		(0)

R1年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
a. b	H30年度は9月に発生した台風及び地震による倒木処理等災害補填分による増があった一方、R1年度は指定管理費が減少となり、また、災害復旧による倒木処理等に関する委託費が減少となったことによる。
i	固定資産増の主な要因は、退職給付引当資産の積立・リース資産の増加・公益事業人件費対応準備資金の積立によるものである。
l. m	流動負債の減少は未払金の減少によるものである。また、固定負債の増加は、退職給付引当金及びリース債務の増加によるものである。

※詳細は、別添の貸借対照表、正味財産増減計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	H30年度決算	R1年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	10,343	3,154	(▲ 7,189)
市委託料	1,283,007	1,227,354	(▲ 55,653)
市業務委託料	34,630	19,245	(▲ 15,385)
うち随意契約	34,630	19,245	(▲ 15,385)
市指定管理費	1,248,377	1,208,109	(▲ 40,268)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	365,358	217,050	(▲ 148,308)
うち市業務委託分	110	344	(+234)
再委託率	(28.5%)	(17.7%)	(▲ 10.8%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	141,466	154,151	(+12,685)
うち非公募	0	0	(0)

6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目		H30年度	R1年度	(前年比)	評価基準	備考
(1)健全性	剰余金(n-j)	573,160	596,215	(+23,055)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷g)	66.1%	67.5%	(+1.4%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(h÷l)	92.2%	94.4%	(+2.2%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(i÷n)	123.8%	124.4%	(+0.6%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(o÷g)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	8,114千円	7,456千円	(▲657千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	42.4%	43.2%	(+0.9%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	56千円	51千円	(▲4千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	0.7%	0.7%	(+0.0%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	2.3%	1.2%	(▲1.1%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	74.3%	73.1%	(▲1.2%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益

健全性の評価

非常に高い 高い 概ね健全 やや低い 低い

理由
 札幌市の補助金(緑化基金への寄付)及び公益事業人件費対応準備資金の積立等により剰余金が大幅に増加し、自己資本比率も高く維持し借入金の予定はないなど、概ね健全である。
 職員総数に大幅な増減はないものの、昨年は災害に伴う指定管理費収益の補填があったため、生産性は減少している。
 市依存度及び市財政的関与割合は、昨年度の災害復旧によるものがあったため、昨年度より下回る結果となった。

(注1)市収入=市補助金・交付金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の進捗評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、年度ごとの指標(※2)の達成状況とその評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

(1)出資・出捐

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
No.	指標名							
○出資見直しの検討								
①	市出捐金	目標		20,000千円 (出資比率50%)	20,000千円 (出資比率50%)	15,000千円 (出資比率37.5%)	12,000千円 (出資比率30%)	10,000千円 (出資比率25%)
		実績		20,000千円 (出資比率50%)	20,000千円 (出資比率50%)	15,000千円 (出資比率37.5%)	12,000千円 (出資比率30%)	
②	出捐の見直し検討	目標		検討調整	検討調整	検討調整	検討調整	検討調整
		実績		検討調整	検討調整	調整済み	調整済み	
評価	基本方針に基づき見直しを検討した結果、団体の経営状況等を考慮の上、平成30年度から3か年で段階的に出資を引き上げ、最終的に出資比率を25%まで引き下げることとした。 令和元年度は、目標のとおり3,000千円の引き上げが達成され、これにより出資比率は30%となった。							

(2)人的関与

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
No.	指標名							
○市職員派遣の継続								
①	市職員派遣数	目標		1人	1人	1人	1人	1人
		実績		1人	1人	1人	1人	
②	市職員の評議員への就任数	目標		1人	1人	1人	1人	1人
		実績		1人	1人	1人	1人	
③	市職員の役員への就任数	目標		1人	1人	1人	1人	1人
		実績		1人	1人	1人	1人	
評価	市職員の派遣は、当該団体の運営体制などを踏まえ人的関与の見直しを行い、令和元年度末に本市職員の派遣を引き上げた。 主要出資者としての経営責任があることから、役員への就任により札幌市としての責任を引き続き果たしていく。							

(3) 団体の活用

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○団体の専門性を活かした新たな事業の展開							
①	教育・専門機関との共同研究等実施件数	目標	17件	17件	17件	18件	18件
		実績	15件	12件	11件	11件	13件
②	緑化等に係る技術講習、養成講座の実施件数	目標	635件	640件	645件	650件	650件
		実績	632件	651件	570件	453件	427件
③	外来生物の駆除活動（活動実施回数）	目標	36回	37回	37回	38回	38回
		実績	35回	68回	28回	20回	23回
④	登録ボランティアの登録人数	目標	801人	805人	809人	813人	817人
		実績	798人	790人	784人	798人	793人
評価	<p>大学や専門機関等の専門性を活かし、連携・協力体制を構築して、公園や市内水辺における生物多様性保全等に係る共同研究を推進し、その成果を公園管理や市民に還元している。</p> <p>緑化技術講習、養成講座について、団体の職員が講師となり実施したほか、外部の専門家や研究者などを講師に招き、専門性の高い内容の講座も実施している。新規講座の立上げやニーズの高い講座に集約するなど工夫することで全体的に改善していたが、年度末の新型コロナウイルス感染対策に係る中止により、結果的に前年度減となった。</p> <p>外来生物に対して引き続き駆除活動を確実に実施した。外来動物を含めて、今後も引き続き生物多様性保全とその普及啓発を高める工夫を期待したい。</p> <p>各公園・施設における市民協働を推進するため、植物管理等のボランティア活動を手厚くサポートし、市民の生涯教育、社会参加、生きがいの創出などにつなげている。</p> <p>登録ボランティアは、参加者に見合った活動内容への見直しや新規参加者を増やす取組などにより、改善傾向にある。</p> <p>当該団体の事業実施には天候や新型コロナウイルスの感染状況などの外的要因が大きく関わってくる側面はあるものの、実績が目標を下回ったことから、今後は適切な進捗管理のもとで計画的な事業執行が行われることに期待したい。</p>						

(4) 更なる経営の安定化

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○新たな事業展開による団体の自立性の向上							
①	オンラインショップ収入額	目標	935千円	1,020千円	1,105千円	1,190千円	1,275千円
		実績	850千円	854千円	1,015千円	1,012千円	892千円
②	事業活動への寄附・協賛件数	目標	4件	4件	5件	5件	6件
		実績	3件	5件	8件	5件	6件
評価	<p>オンラインショップ収入額は前年から落ち込んでいる、販売種類の見直しや、広報活動の拡大等工夫を行い、収入増につなげることを期待する。</p> <p>また、事業活動への寄附・協賛件数は目標に達した。</p>						

(5) 団体統制

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○人材育成の見直し							
①	自己申告制度の導入	目標	調査・研究	機関決定	導入	導入済	導入済
		実績	-	導入	導入済	導入済	導入済
②		目標					
		実績					
評価	<p>団体における人材育成の一環として、自己申告及び目標管理による人事評価を導入している。また、採用時から中堅・マネージャー級・管理職に至る系統的な研修を計画・導入しており、業務執行能力の向上など人材育成に取り組んでいる。</p>						

(6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○地元企業の受注機会の拡大							
①	入札要件の見直し	目標		検討・実施	実施済	実施済	実施済
		実績	-	案検討	実施済	実施済	実施済
②		目標					
		実績					
評価	入札参加資格者は、原則として札幌市競争入札参加資格者名簿中の登録業者の中から、市内業者の選定を優先している。						

○取組目標		計画策定時	28年度末	29年度末	30年度末	R元年度末	R2年度末
No.	指標名						
○障がいのある方の自立支援							
①	障害者就労支援施設からの物品調達や業務委託金額	目標		4,451千円	4,451千円	4,451千円	4,495千円
		実績	4,451千円	4,502千円	4,228千円	4,064千円	4,413千円
②	障がいのある方の実雇用率	目標		2.15%	2.15%	2.42%	2.42%
		実績	2.15%	2.15%	1.86%	1.73%	2.13%
評価	<p>①については、人件費の引上等による仕様の見直しにより増加した。食料・小物等の調達は、需要増により増加した。</p> <p>②については、年度途中の自主退職により人員確保に苦慮しているが、引き続き雇用を促進していかなければならない。</p>						

8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報	
ホームページアドレス	http://www.sapporo-park.or.jp
Eメールアドレス	info-park@sapporo-park.or.jp
<p>【経営状況等】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 定款 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 団体機構図 <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 予算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画 </p> <p>【事業情報等】</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報 <input type="checkbox"/> 管理施設情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他（求人情報） </p>	
ホームページ以外の情報媒体	
広報誌・冊子の発行：「さっぽろ公園だより」～当該団体が管理する公園・施設のイベント情報を掲載し、利用促進を図っている。年4回発行、無料頒布。	

※特記ない限り、本評価シート情報は令和2年7月1日現在のものです。

事業評価 (1) 都市緑化基金等事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：菊地	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①都市緑化基金の造成（募金等による収入確保）及び事業収入の安定確保並びに適正な管理運用 ②さっぽろガーデンシティ活動支援事業 ・緑化思想の啓発事業（さっぽろ緑花園芸学校ほか） ・緑化活動ボランティア養成事業 ・市民活動支援事業 ・MINTO機構からの拠出金による支援事業 ③さっぽろ花と緑のネットワーク推進支援事業などの業務委託に関する事業		市補助金 3,154 市委託料（一般競争入札） 14,973
(2)事業目的	札幌市都市緑化基金等を活用した民有地緑化、緑化推進に関する普及啓発、ガーデニングボランティア等の人材育成及びコミュニティの活性化等を図る事業を実施する。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年) 9月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	H30年度	R1年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		30,553 (1.6 %)	19,567 (1.0 %)	(▲ 10,986)
市補助金・交付金・負担金		10,343	3,154	(▲ 7,189)	
市業務委託料		14,944	14,973	(+29)	
市指定管理費		0	0	(0)	
市施設利用料金収入		0	0	(0)	
自主事業収入（補助金除く）		0	0	(0)	
その他収入		5,266	1,440	(▲ 3,826)	
費用（支出）		21,191	20,258	(▲ 933)	
事業費		21,045	20,115	(▲ 930)	
管理費等		146	143	(▲ 3)	
収支差		9,362	▲ 691	(▲ 10,053)	
収支比率		144.18%	96.59%	(▲ 47.59%)	
(2)活動指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①都市緑化基金への積立額		11,039千円	1,000千円	3,759千円	1,000千円
②植樹等による民有地緑化事業等		4回	4回	4回	4回
③都市緑化サポーターの養成事業		1事業	1事業	1事業	1事業
④緑化推進に関する普及・啓発事業		3事業	3事業	3事業	3事業
⑤さっぽろガーデンシティ活動事業助成の推進		1事業	1事業	1事業	1事業
⑥					
(3)成果指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①都市緑化基金の目標額達成率（目標額5億円）		97.70%	97.90%	98.45%	98.65%
②記念樹プレゼント（苗木配布数）		169本	200本	217本	200本
③まちづくりガーデニング講座修了生		12人	20人	20人	20人
④さっぽろ緑と花のフォトコンテスト応募作品数		528点	—	—	—
⑤さっぽろガーデンシティ活動事業助成実績		0団体	1団体	0団体	1団体
⑥キラリ！さっぽろ公園30選応募数		—	100点	544点	550点

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
	まちづくりガーデニング講座は、花や緑を通して地域や社会に貢献できるボランティア、都市緑化のサポーターを目指す市民にとっては他にない事業であり、ガーデニングボランティアの人材養成が着実に進み、本市が都市緑化推進を図るにあたり、市民参加・協働の大きな柱となっている。 また、事業の見直しを図ったフォトコンテスト事業はこれまで最多の応募があり、緑化啓発の一助を担うことができた。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善
	公益事業の役割を担うため、基金の利子（果実）に加え、収益事業の利益を助成の原資にするなどして、事業経費の確保に努めている。さらに、基金積立金としての寄附とは別に、基金事業に対する直接の寄附を受け、安定した収支を維持することができた。 今後も収支相償を満たすとともに、健全な収支の維持に努め、常に予算執行状況を把握しながら事業を執行していく必要がある。

事業評価 (2) 指定管理等公園施設事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：菊地	電話：011-211-2533
(1)事業内容	以下の施設（大通公園など29公園及び札幌市豊平川さけ科学館）における指定管理者としての管理運営 1 大通公園、2 中島公園、3 豊平川緑地（上流地区）、4 円山公園、5 百合が原公園、6 モエレ沼公園、7 川下公園、8 北郷公園、9 豊平川緑地（下流地区）、10 厚別公園、11 豊平公園、12 平岡公園、13 清田南公園、14 平岡樹芸センター、15 農試公園、16 発寒西陵公園、17 手稲稲積公園、18 北発寒公園、19 前田公園、20 前田森林公園、21 星置公園、22 明日風公園、23 山口緑地、24 西岡公園、25 西岡中央公園、26 吉田川公園、27 創成川公園、28 旭山記念公園、29 札幌市豊平川さけ科学館、30 月寒公園		市補助金 市交付金 市委託料（一般競争入札） 1, 208, 109
(2)事業目的	都市公園等の管理運営を通して公園緑地の保全と多様な利用、都市緑化の推進及びその普及啓発を図り、ソフト・ハード両面から利用者の総合的な満足度を向上させる。		
(3)事業開始	①平成18年(2006年)4月1日 ②昭和59年(1984年)年9月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	H30年度	R1年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		1,457,057 (75.5 %)	1,411,040 (74.5 %)	(▲ 46,017)
市補助金・交付金・負担金		0	0	(0)	
市業務委託料		19,686	4,272	(▲ 15,414)	
市指定管理費		1,248,377	1,208,109	(▲ 40,268)	
市施設利用料金収入		141,466	154,151	(+12,685)	
自主事業収入(補助金除く)		40,504	36,424	(▲ 4,080)	
その他収入		7,024	8,084	(+1,060)	
費用(支出)		1,488,835	1,429,298	(▲ 59,537)	
事業費		1,478,731	1,420,287	(▲ 58,444)	
管理費等		10,104	9,011	(▲ 1,093)	
収支差		▲ 31,778	▲ 18,258	(+13,520)	
収支比率		97.87%	98.72%	(+0.86%)	
(2)活動指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	利用促進事業企画件数	387件	400件	323件	314件
②	緑化植物園展示会開催件数	51回	50回	52件	50件
③	利用者アンケート(公園の総合満足度)件数	5,228件	6,000件	4,357件	4,000件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	利用料金収入	141,466	147,646	154,151	159,406
②	緑の相談件数(豊平公園)	19,405	25,000	18,611	22,000
③	緑化植物園展示会開催期間中の入館者数	142,550	145,000	164,653	136,500
④	利用者アンケート(公園の総合満足度)	91.5%	90%以上	92.38%	90%
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 利用促進の企画件数は、前年度に引き続き見直し等を行い、2月の新型コロナウイルス感染症対策により未実施分をカウントから除外したため件数は減少した。 みどりの相談件数は、新型コロナウイルス感染対策により電話相談を行っていたが対面による相談業務を中止したため件数が減少した。 展示については、百合が原公園において広報担当のスタッフを配置しマスコミ(新聞・テレビ)の報道件数が増えたことにより入館者数の増につながった。総合満足度は、アンケートの件数は減ったが、結果は非常に高い数値となった。今後も満足度を維持・向上する取り組みを継続する必要がある。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 指定管理費等は、平成30年度は災害補填があったため令和1年度は減少と見えるが、利用料金の増収、収支差、収支比率ともに増加しており、改善の努力が認められる。

事業評価 (3) 公園施設等附帯収益事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：菊地	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①売店の営業（営業場所は百合が原公園など16公園施設及びウェブサイト） 鉢花、花苗、園芸用品等の販売。 ②自動販売機の設置（川下公園など24公園施設） ③臨時売店、移動販売車の営業 （厚別公園など17公園施設での臨時売店、移動販売車など）		
(2)事業目的	公益事業を支えるために必要な収益事業の拡充・強化に努め、公園緑地・施設利用者の利便性とサービスの向上を図るため、公園施設等における便益事業を行う。		
(3)事業開始	昭和59年(1984年) 9月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	H30年度	R1年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		71,108 (3.7 %)	81,251 (4.3 %)	(+10,143)
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入（補助金除く）	69,840	80,450	(+10,610)	
	その他収入	1,268	801	(▲ 467)	
	費用（支出）	29,430	31,232	(+1,802)	
	事業費	29,231	31,010	(+1,779)	
	管理費等	199	222	(+23)	
	収支差	41,678	50,019	(+8,341)	
	収支比率	241.62%	260.15%	(+18.54%)	
(2)活動指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	各種教室の開催数（百合が原・豊平・川下公園）	164回	160回	250回	250回
②	臨時売店設置数	689店	700店	578回	600回
③	イベント満足度アンケート件数	2,657件	2,500件	1,984件	1,900件
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	売店収入	24,368	25,000	27,576	25,606
②	自動販売機・手数料収入	42,730	43,000	52,873	48,903
③	イベント事業等の参加者アンケート（満足度）	94.17%	92%以上	92.8%	92%
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
	イベント参加者への満足度アンケートについては、新型コロナウイルス対策でイベント等が中止となり件数は減少したが、引き続き高い水準を維持しており、利用者への利便とサービス向上を目的とした取組を行っている。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善
	売店収入、自動販売機等手数料ともに、R1年度の目標を大きく上回り好調であった。とうきび販売等新たな事業も増え改善努力が見られる。

事業評価 (4) 国営公園等受託事業

1. 事業概要	事業所管課：建設局みどりの推進部みどりの推進課	担当：菊地	電話：011-211-2533
(1)事業内容	①国営滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務 (一般財団法人公園財団と共同体で管理) <札幌市公園緑化協会担当> ・企画立案及びマネージメント業務 ・植物管理、施設管理、利雪 ・入園料の徴収等 ・利用者指導及び利用者サービス ・公園内巡視作業、安全管理、救急救護、防災計画、災害対策、緊急時対策、臨機の措置 ・環境への配慮 <一般財団法人公園財団担当> ・公園利用促進への取組(広報・行催事等) ・市民参加による公園運営 ・収益施設運営 ・自主事業		
(2)事業目的	滝野すずらん丘陵公園運営維持管理業務の代表団体として、一般財団法人公園財団と連携しながら、全体のマネジメント及び各事業の企画立案・実施、植物や園内施設等の適正な管理を実施する。		
(3)事業開始	平成22年(2010年)4月1日		

2. 実施結果

(1)事業収支(単位:千円)	項目	H30年度	R1年度	(前年比)	
	収入(経常収益比)		382,662 (19.8%)	383,229 (20.2%)	(+567)
	市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	0	0	(0)	
	その他収入	382,662	383,229	(567)	
	費用(支出)	385,654	385,766	(112)	
	事業費	383,002	383,062	(60)	
	管理費等	2,652	2,704	(52)	
	収支差	▲2,992	▲2,537	(455)	
	収支比率	99.22%	99.34%	(0.12%)	
(2)活動指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	マスコミ報道件数	381	390	257	370
②	滝野の森における利用プログラムの開催回数(通年)	299	325	292	
③	利用プログラムの開催回数(通年)				380
④					
⑤					
(3)成果指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	利用者の確保(入園者数)	538,227	564,000	376,951	547,000
②	公園運営に関する利用者の「非常に満足」の回答比率(4~11月)	62.5%	63.5%	63.5%	
③	公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率(12~3月)	64.9%	90.0%	97.8%	
④	公園運営に関する利用者の「非常に満足」及び「まあまあ満足」の回答比率(通年)				90.0%
⑤					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない 夏季は7月、9月の繁忙月にヒグマが園内に侵入し臨時閉園となった影響が大きく、花火やスポーツ体験などの幅広い分野での行催事を開催し挽回を図ったにも関わらず、目標の入園者数達成に至らなかった。 冬季についても昨年度に引き続き記録的な少雪のため、園内の雪を運搬集積するなどの対策を講じたにもかかわらずスキーゲレンデや歩くスキーコースなどが運営出来ない状況が1月下旬まで続いたことや、新型コロナウイルス感染防止対策のため3月以降も臨時閉園となったため、当期間においても大きく入園者目標を下回る結果となった。 国営公園を管理することで、外国人観光客への対応、災害時及び緊急時対応、地域連携による協働事業の推進などに関するノウハウを学び、他の公園施設の管理運営方法の改善に活かしている。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善 臨時閉園が通算68日に及んだことによる大幅な利用者減、また、冬季の少雪対策として雪運搬等を行ったこと等による費用増の課題を解決するため、今後も引き続き経費削減に取り組みつつ利用促進に努め、安定した運営基盤を構築することが必要である。

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

公益財団法人札幌市公園緑化協会

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	100,575,080	108,233,491	△ 7,658,411
現金	1,911,170	2,278,380	△ 367,210
小口現金	131,147	180,797	△ 49,650
普通預金	98,532,763	105,774,314	△ 7,241,551
未収金	36,116,129	41,491,681	△ 5,375,552
売掛金	161,621	128,336	33,285
前払金	2,956,793	7,775,795	△ 4,819,002
預け金	9,000	8,000	1,000
貯蔵品	2,613,746	3,011,900	△ 398,154
商品	8,348,375	7,347,792	1,000,583
流動資産合計	150,780,744	167,996,995	△ 17,216,251
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	39,898,438	39,898,438	0
定期預金	101,562	101,562	0
基本財産合計	40,000,000	40,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	124,621,085	112,964,158	11,656,927
運営安定化積立資産	70,000,000	70,000,000	0
公益事業人件費対応準備資金	14,000,000	0	14,000,000
都市緑化基金引当資産	492,281,732	488,522,285	3,759,447
MINTO特定資産	3,848,510	3,848,510	0
特定資産合計	704,751,327	675,334,953	29,416,374
(3) その他固定資産			
建物	3,513,590	3,726,162	△ 212,572
建物附属設備	1,046,719	734,083	312,636
構築物	183,859	272,501	△ 88,642
車両運搬具	10	75,414	△ 75,404
什器備品	1,993,467	2,936,273	△ 942,806
機械装置	2	2	0
リース資産(有形)	36,545,183	32,519,730	4,025,453
電話加入権	1,577,291	1,577,291	0
敷金	1,760,000	1,760,000	0
その他固定資産合計	46,620,121	43,601,456	3,018,665
固定資産合計	791,371,448	758,936,409	32,435,039
資産合計	942,152,192	926,933,404	15,218,788
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	92,303,738	115,190,002	△ 22,886,264
前受金	865,080	2,850,300	△ 1,985,220
買掛金	361,292	552,178	△ 190,886
預り金	2,078,388	6,773,682	△ 4,695,294
リース債務	13,794,454	13,805,550	△ 11,096
賞与引当金	25,736,466	24,337,688	1,398,778
未払法人税等	7,956,300	4,015,100	3,941,200
未払消費税等	16,668,600	14,667,200	2,001,400
流動負債合計	159,764,318	182,191,700	△ 22,427,382
2. 固定負債			
退職給付引当金	124,621,085	112,964,158	11,656,927
長期リース債務	21,552,044	18,617,777	2,934,267
固定負債合計	146,173,129	131,581,935	14,591,194
負債合計	305,937,447	313,773,635	△ 7,836,188
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	40,000,000	40,000,000	0
基金積立補助金	459,441,294	456,287,020	3,154,274
基金積立寄付金	32,840,438	32,235,265	605,173
MINTO助成金	3,848,510	3,848,510	0
指定正味財産合計	536,130,242	532,370,795	3,759,447
(うち基本財産への充当額)	(40,000,000)	(40,000,000)	0
(うち都市緑化基金への充当額)	(492,281,732)	(488,522,285)	(3,759,447)
(うち特定資産への充当額)	(3,848,510)	(3,848,510)	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	100,084,503	80,788,974	19,295,529
(うち特定資産への充当額)	(70,000,000)	(70,000,000)	0
正味財産合計	636,214,745	613,159,769	23,054,976
負債及び正味財産合計	942,152,192	926,933,404	15,218,788

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益財団法人札幌市公園緑化協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	84,007	448,166	△ 364,159
基本財産受取利息	84,007	448,166	△ 364,159
特定資産運用益	3,860,086	5,118,594	△ 1,258,508
特定資産受取利息	55,865	56,255	△ 390
都市緑化基金受取利息	3,504,221	4,762,339	△ 1,258,118
特定資産受取配当金	300,000	300,000	0
事業収益	1,883,340,506	1,921,225,844	△ 37,785,278
指定管理費収益	1,206,917,000	1,248,377,085	△ 41,460,085
利用料金収益	154,151,266	141,465,539	12,685,727
受託事業収益	405,197,962	420,847,069	△ 15,649,107
イベント事業収益	6,138,440	5,630,180	508,260
受講料収益	14,193,855	13,122,270	1,071,585
売店収益	27,576,451	24,367,551	3,208,900
施設収益	16,392,180	24,685,799	△ 8,293,619
手数料収益	52,873,412	42,730,351	10,143,061
受取補助金等	1,756,632	1,209,092	547,540
受取地方公共団体助成金	160,000	0	160,000
受取民間助成金	1,596,632	1,209,092	387,540
受取寄付金	1,739,117	1,207,354	531,763
緑の基金	257,793	302,089	△ 44,276
受取寄付金	1,481,324	905,265	576,039
雑収益	3,014,821	1,827,942	1,186,879
受取利息	392	510	△ 118
広告収益	393,154	443,154	△ 50,000
雑収益	2,621,275	1,384,278	1,236,997
経常収益計	1,893,895,229	1,931,036,992	△ 37,141,763
(2) 経常費用			
事業費	1,853,491,580	1,911,848,026	△ 58,356,446
役員報酬	2,702,592	2,643,840	58,752
給料	226,784,122	223,293,213	3,490,909
諸手当	107,831,243	106,851,567	979,676
超過勤務手当	27,919,703	29,990,470	△ 2,070,767
退職給付費用	8,260,945	22,969,338	△ 14,708,393
退職引当金繰入	11,573,327	0	11,573,327
法定福利費	64,347,671	62,986,134	1,361,537
福利厚生費	2,082,404	1,965,405	116,999
賞金	304,740,192	339,113,161	△ 34,372,969
賞金 - 法定福利費	35,266,844	0	35,266,844
賞金 - 福利厚生費	478,900	0	478,900
商品仕入費	13,102,126	11,750,734	1,351,392
旅費交通費	1,666,811	2,503,979	△ 837,168
通信運搬費	8,451,089	8,342,294	108,795
減価償却費	12,754,012	11,032,195	1,721,817
什器備品費	14,673,000	16,831,205	△ 2,158,205
消耗品費	68,392,978	68,213,960	179,018
備品購入費	4,445,901	4,093,782	352,119
修繕費	50,191,242	62,744,558	△ 12,553,316
原材料費	20,781,630	21,417,664	△ 636,034
印刷製本費	2,240,266	2,869,774	△ 629,508
被服費	3,040,014	4,037,517	△ 997,503
雑費	28,421,375	31,043,035	△ 2,621,660
光熱水費	187,321,653	189,311,227	△ 1,989,574
賃借料	33,760,407	33,393,197	367,210
保険料	7,482,977	9,103,863	△ 1,620,886
諸謝金	5,815,925	6,029,982	△ 214,057
報酬費	7,038,655	6,503,121	535,534
租税公課	72,404,323	66,066,540	6,337,783
支払負担金	17,359,887	18,151,861	△ 791,974
支払寄付金	3,402,227	5,000,000	△ 1,597,773
委託費	453,060,923	501,465,923	△ 48,405,000
ソフトウェア使用料	3,363,225	3,703,254	△ 340,029
広告宣伝費	5,483,180	4,448,076	1,035,104
支払手数料	3,868,809	3,531,164	337,645
交際費	22,750	15,640	7,110
報償費	275,539	849,802	△ 574,263
支払利息	624,036	770,179	△ 146,143
講習・研修費	2,337,612	1,657,861	679,751
雑費	4,811,050	3,212,604	1,598,446
賞与引当金繰入	25,510,015	23,939,909	1,570,106
管理費	13,062,565	13,261,495	△ 198,930
役員報酬	1,518,808	1,491,160	27,648
給料	1,677,200	2,824,787	△ 1,147,587
諸手当	1,284,071	1,666,649	△ 382,578
超過勤務手当	133,983	271,430	△ 137,447
退職給付費用	76,408	485,302	△ 408,894
退職金積立	83,600	0	83,600
法定福利費	843,184	1,181,706	△ 338,522
福利厚生費	126,701	81,197	45,504
賞金	365,008	78,069	286,939
賞金 - 法定福利費	42,053	0	42,053
賞金 - 福利厚生費	2,021	0	2,021
旅費交通費	12,785	66,758	△ 53,973
通信運搬費	47,117	49,196	△ 2,079
減価償却費	4,698,335	2,546,609	2,151,726
什器備品費	49,435	66,185	△ 16,750
消耗品費	67,113	94,541	△ 27,428
備品購入費	9,782	0	9,782
修繕費	5,135	34,799	△ 29,664
印刷製本費	2,871	29,885	△ 27,014
被服費	2,178	1,859	319
燃料費	5,069	5,446	△ 377
光熱水費	78,349	91,434	△ 13,085
賃借料	591,220	659,701	△ 68,481
保険料	3,955	8,029	△ 4,074
諸謝金	204,300	216,000	△ 11,700
報酬費	58,212	0	58,212
租税公課	31,977	6,230	25,747
支払負担金	80,120	123,549	△ 43,429
委託費	254,058	285,198	△ 31,140
ソフトウェア使用料	23,994	51,343	△ 27,349
広告宣伝費	86,192	111,809	△ 25,617
支払手数料	252,663	265,691	△ 13,028
交際費	38,450	7,360	31,090
報償費	0	18,666	△ 18,666
支払利息	14,415	43,977	△ 29,562
講習・研修費	14,494	32,309	△ 17,815
雑費	50,858	△ 30,158	81,016
賞与引当金繰入	226,451	397,779	△ 171,328
経常費用計	1,866,554,145	1,925,109,521	△ 58,555,376
評価損益等調整前当期経常増減額	27,341,084	5,927,471	21,413,613
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	27,341,084	5,927,471	21,413,613
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産減損失	0	7,203	△ 7,203
その他経常外費用	89,255	0	89,255
固定資産売却損	89,255	0	89,255
経常外費用計	89,255	7,203	82,052
当期経常外増減額	△ 89,255	△ 7,203	△ 82,052
税引前当期一般正味財産増減額	27,251,829	5,920,268	21,331,561
法人税、住民税及び事業税	19,966,300	4,015,100	3,941,200
当期一般正味財産増減額	19,295,529	1,905,168	17,390,361
一般正味財産期首残高	80,788,974	78,883,806	1,905,168
一般正味財産期末残高	100,084,503	80,788,974	19,295,529
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	3,759,447	11,038,706	△ 7,279,259
都市緑化基金積立補助金	3,154,274	10,343,492	△ 7,189,218
都市緑化基金積立寄付金	605,173	695,214	△ 90,041
当期指定正味財産増減額	3,759,447	11,038,706	△ 7,279,259
指定正味財産期首残高	532,370,795	521,332,089	11,038,706
指定正味財産期末残高	536,130,242	532,370,795	3,759,447
III 正味財産期末残高	636,214,745	613,159,769	23,054,976